患者さんの検体・情報を用いて行う臨床研究を行う際は、口頭または文書にて同意を取得します。 ただし、患者さん・一般の方への侵襲や介入を行わず、診療情報等のみを用いる研究や残りの検体を用いるような研究については、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開し、患者さんおよび代諾者が利用について拒否できる機会を保障することが必要とされています。これをオプトアウトと言います。本ページでは及川病院でオプトアウトを行っている研究について公開しています。

【研究課題名】:
「高齢者乳癌における治療法、予後及び QOL に関する多施設共同観察研究」

【所属（診療科等)】:
及川病院（乳腺外科）

【研究責任者（職名)】:
及川 将弘（副部長）

【共同研究機関】:
長崎大学病院（代表施設）　　氏名： 江口 晋
データは代表施設のみに送付され、他の共同機関では使用されません。本研究の共同研究機関をお知りになりたい場合は下記のお問い合わせ先までご連絡ください。

【研究期間】:
研究機関の長の許可日～2031 年 9 月 30 日

【研究目的と意義】:
本研究は多施設共同の観察研究を行う事により、高齢者乳癌患者さんの治療状況と治療成績・QOL（生活の質）との関連を明らかにすることが目的です。
高齢者における乳癌治療の最適な方針が明らかになると、高齢者に対する過不足のない治療を行う事ができ、予後や QOL の向上に寄与できると考えています。

【研究内容】:
- 対象となる患者様
  2016 年 1 月 1 日～2021 年 12 月 31 日の間に乳がんと診断された 70 歳以上の方を対象としています。

- 利用する情報
  診断名、年齢、性別、検査結果（ホルモン受容体、HER2、Stage)、治療内容（手術、内分泌療法、化学療法、放射線治療）や期間、副作用、治療成績
  本研究で利用する情報について詳細をお知りになりたい場合は下記のお問い合わせ先までご連絡ください。

- 研究方法
  長崎大学病院に上記のカルテ情報を送付し、治療内容と治療成績、QOL についてデータ解析を行います。

【問い合わせ先】:
研究担当者
氏名：及川　将弘　　にゅうわ会及川病院　乳腺外科
住所：福岡市中央区平尾 2 丁目 21 番 16 号
電話：092-522-5411　FAX：092-522-6244